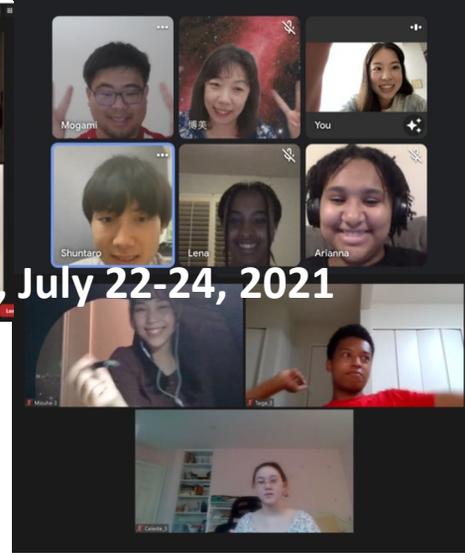


2021 WISE Youth Global Summer Program, July 22-24, 2021

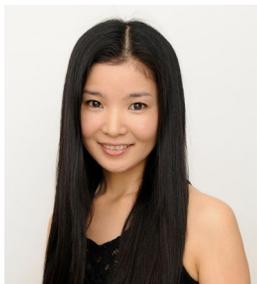


“Creating New Social Values for Sustainable Community”をテーマに、2021 WISE Youth Global は United States Department of State のご協力を得て、Pnyxと共催で実施いたしました。皆様のご支援に心から御礼申し上げます。



「社会の課題を解決したい」「このようなモノやサービスがあれば、コミュニティや世界はもっと良くなるはず」。そのような思いを持ってはいても、なかなか具現化するための一歩が踏み出せずにいることが多いのが実情です。2021WISEは、高校生を対象とし初めて WISE Youth Global をオンラインで開催しました。

「**Creating New Social Values for Sustainable Community**」をテーマに、米国、カナダ、日本から29名が参加し、解決したい社会的課題について起業家精神を発揮し、国境をこえてオンラインでつながりながら解決策に取り組みました。国内外で活躍する社会起業家や実務家をメンターとして招き、彼らの専門的な知識やアドバイスを織り交ぜながらチームとなって協働することで、「情熱」や「アイデア」をプロジェクトとしてカタチにするまでのプロセス体験を盛り込みました。



森永 Derfler 明日夏氏



古市太介氏

JSIEでは、リーダーシップを発揮しながらグループの中で協働する力、そして妥協ではなく成果をより良いものにするためにどうしたらいいか判断力・決断力を養うことを目的としています。コーディネータとして、WISEフェローの桧垣章代氏、古市太介氏 NYからDerfler明日夏氏がサポート。



桧垣章代氏



石川智尋氏

プレゼンターセッションでは、WISEフェローの石川智尋氏が創設したHarvard GlobalWEについてお話があり、同じくWISEフェローのCaitlin Puzzar氏がJSIEの支援を得て開発したいじめ・虐待早期検知アプリ

「Guardian」プロジェクトについて紹介してくれました。また、南アフリカから、ノンシャンシャ氏が女性のスタジオエンジニアを育てるTownship Projectについて講演してくださいました。皆さんそれぞれ起業のきっかけからプロジェクトに取り組む様子まで具体的かつ示唆に富んだお話をしてくださいました。

プレゼンターの皆さんの活動同様に、JSIEのWISE プログラムでも、以下の点について着目しています。

1. 何が問題か見極め、定義する力
2. 自分の考えを他者へ伝える力
3. 人を巻き込み、協調、交渉する力
4. 多様な価値観を受け入れ柔軟に考える力
5. ベストな成果を引き出すリーダーシップ



ノンシャンシャ氏

Caitlin Puzzar氏



このWISE Youthプログラムでは、参加者が限られた時間の中で考えをまとめたり、チーム内で合意を形成したり、どういう役割を誰が担うのか、どういう基準で物事を判断するのかなどを自分たちで考えて決めていくことが求められます。これによって、コミュニケーション力が養われ、困難な状況下や様々な問題に直面しても、最初に何をし、次のステップは何かを常に考えながら行動に移し、そしてチャレンジする力を身につけることができます。

Japan Institute for Social Innovation and Entrepreneurship (www.jsie.net)



2021 WISE Youth Global “Creating New Social Values for Sustainable Community” by JSIE x Pnyx



Kick offスピーカー 野澤 翼氏

野澤氏は、15歳で地元熊本で起業。ITや教育支援の会社を立ち上げました。当日は会社立ち上げ時のエピソードや経営についてお話いただきました。

参加した日米の高校生たちが、アイデアピッチの中から関心のあるテーマを選択し、その選んだテーマに関する社会的課題についてグループワークや起業経験のあるメンターによるメンターセッションを経て、参加者らはさらにアイデアを進化させ、そして課題解決を目指します。メンターには、Harvard大学でジェンダー問題に取り組みGlobalWEを立ち上げた石川智尋氏、子供のいじめ・虐待早期検知システムの起業に取り組みCaitlin Puzzar氏、ITエンジニアや数々のSocial起業アワードを受賞された大野邦久氏、そして、大分県国東半島にてWalk Japanを運営しているPaul Christie氏が審査員として参加。

多様なバックグラウンドを持つ高校生たちが、それぞれのテーマでグループワークし、寝る間も惜しんでプロジェクト案を練り上げました。



優勝したPeriod Povertyチーム（写真上）と
2位のFood Lossチーム（写真下）



JSIEは引き続き、WISEフェローたちのこれからの躍進を見守っていきます。WISEプログラムについては、www.jsie.netをご覧ください。



JSIEファシリテーターからは、どのようなアウトプットでどのようなインパクトを社会に与えられるのか、議論の整理の仕方や、VisionとMissionの違いなどについてお話がありました。また自分たちのプロジェクトやアイデアをより魅力的に伝え、資金や顧客を得るための効果的なストーリーテリングを踏まえたプレゼンテーションについて実例が紹介されました。米国領事館福岡の近藤シャー氏からは異文化の経験が自分を強くし、困難を乗り越える力となるというお話がありました。



Paul Christie氏



Yuki Kondo-Shah氏

最終プレゼンテーションでは、当初のアイデアが3日間にわたって集中的に議論され練られた結果、どのチームも見違えるほどの素晴らしい企画発表となりました。

明日夏さんの
ネットワーキング
ゲームセッション
では、他の参加者
とグループを組み
楽しくMingleする
セッションとなり
ました。



審査員の視点から投資したいと思うプロジェクト企画を考えたグループに最優秀賞とアワードが贈られました。どれも興味深い取り組みで審査員も悩みました。最優秀賞に輝いたのは、Period Povertyと題してコミュニティレベルで生理に関する知識をつけてもらうためのプログラムでした。

本プログラムは、多様かつ国際色豊かなグループメンバーが英語で協働し、どのグループも試行錯誤を繰り返しながらアプローチを探し出し最終発表しました。



ファシリテーター
村上博美氏

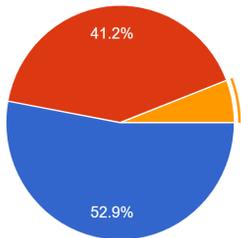


レクチャー
佐々木文子氏



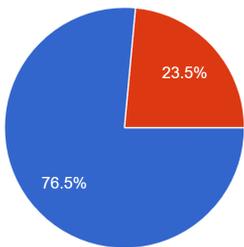
アンケート結果

1) 2021WISEYGの満足度について教えてください。



- Very satisfied 大変満足
- Somewhat satisfied まあ満足
- Somewhat dissatisfied あまり満足していない
- Dissatisfied 満足していない

2) ファシリテータは効果的でしたか



- Very much よくできていた
- Somewhat much まあできていた
- A little あまりできていなかった
- Very little ほとんどできていなかった

WISE Youth 2021でよかったことは？

いろんな立場の人の意見や考え方を知ることができた点。

国内にいと触れることのない考え方を知ることができる点です。

グループが少人数だったので、質問や発言がしやすかったところ。また、mentor sessionでとても細かいところまで聞かれたので、ビジネスを始めるときに何を考える必要があるのかを新しく学ぶことができました。

いろんな国の同い年の人と交流できたこと。

Able to discuss global issues with others and listen opinions from people around the world.

I liked that I was able to meet different people and mentors and discuss many different topics with them. I am very grateful for the experience and look forward to the next one!

The interactions with other students from across the world and how that brought different viewpoints into our project.

本プログラムで学んだことや刺激を受けたことは？

Youth have the power to make a difference now.

それぞれ異なる経験を元に色々な考えを持った人がいる事を実感した。同時に、同じような問題意識を持った人もいることがわかった！

起業をするときには、本当にそれが必要とされているのかや、他とは違うユニークな部分が大切なのだと分かった。

アイデアをみんなが本気で実行しようと具体的に考えてこと。学校の話し合いや授業は、考える機会は与えてもらってもそれを本気で実行しようというアクティブな人は自分を含めていなかったから！

Working with my group mates inspired me the most, because it was challenging to work on a project together with unfamiliar people within three days. I challenged myself and my potential possibilities in this program.

I think what inspired me the most was the diverse array of thoughts I was able to hear and simply because it opened me up to understand different perspectives in critical analyzing a problem.



JSIEスタッフ一同より御礼申し上げます。WISEプログラムについては、www.jsie.netをご覧ください。